

Japanese B – Standard level – Paper 1
Japonais B – Niveau moyen – Épreuve 1
Japonés B – Nivel medio – Prueba 1

Monday 8 May 2017 (afternoon)
Lundi 8 mai 2017 (après-midi)
Lunes 8 de mayo de 2017 (tarde)

1 h 30 m

Text booklet – Instructions to candidates

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

Livret de textes – Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

Cuaderno de textos – Instrucciones para los alumnos

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

ロボットが働いています！

ロボットの^{てんらんかい}展覧会が、東京お台場の日本科学^{みらいかん}未来館で始まりました。ここでは、人間に
にているロボット、「アンドロイド」が^{たいけん}体験できます。ロボットは^{おおさか}大阪大学特別教授の
石黒さんが作りました。

公開日： 2014年6月25日(水) (火曜日休館)
開館時間： 午前10時～午後5時 (入館は閉館時間30分前まで)
入場料： 大人620円、18才以下210円



子どもににている「コドモロイド」は、科学館でニュースを伝える仕事をしています。世界中のニュースや天気を、いろいろなこえで、いろいろな言語で読むことができます。

「オトナロイド」は科学コミュニケーターとして働いています。そして、みんなに科学のおもしろさを伝えています。見学者は、「オトナロイド」を見るだけでなく、「オトナロイド」と会話をすることもできます。



科学館の人は、「これは世界的にもユニークな^{てんらんかい}展覧会です。ロボットと^{みらい}くらす未来を考えてほしいです。」と話していました。

^{さんこう}参考： <http://pc.watch.impress.co.jp> (2014)

問題 B

手紙で交流

しょういち
「彰一おじいちゃんへ

お元気ですか。先週電話で話したとき、茨城県いばらきはとても寒いという話でしたが、かぜなどひいていませんか。福岡県ふくおかも だんだん寒くなってきましたよ。」

これは、高校三年生の女子が書いた手紙の書き出しです。「しょういちおじいちゃん」と書いてありますが、しょういちおじいちゃんしょういちは家族の人ではありません。この生徒が文通しているお年よりです。生徒は九州女子高校の生徒で、お年よりは遠くの茨城県いばらきの老人ホームろうじんに住んでいます。

「お手紙をありがとう。感動して、なみだが出ました。何度も読み返しています。」というような返事も ときどき来ます。それを見ると、生徒たちの手紙が、さびしいお年よりにとって、どれだけ大切なのか、よく分かります。

生徒によると、返事が来ないことのほうが多いそうです。【-例-】、生徒は さんねんに思って、とても がっかりします。でも、そういう 【-12-】、老人ホームろうじんのスタッフに れんらくをします。【-13-】、「相手あいてはもうペンを持つことができません 【-14-】、もらった手紙は うれしそうに何回も読んでいます 【-15-】。」と、スタッフから聞きます。生徒は自分がお年よりの 立場について考えていなかったことに気が つきます。それからは、電車の中でお年よりを見ると、話しかけたり、席をゆずったりします。

文通をしている中川君は次のような感想かんそうを書きました。「手紙を出すと、お年よりから たくさんの おれいの手紙や返事が来ます。ときどき、若いときの思い出が書いてあって、とても おもしろいです。」

楽しい文通が、今後も続くといいですね。



さんこう
参考 : www.t-hotta.net (2009)

問題 C

高校生が考えた小中学生が科学好きになるプロジェクト

小中学生が、科学を勉強したくなるには、どうしたらいいでしょうか。高校生 30 人が意見を出し合うイベントが 8 日に開かれました。高校生はグループに分かれて、おもしろい意見をいろいろ出し合い、みんなにプレゼンテーションをしました。最後に、どのグループの意見が一番いいか、みんなで考えました。

アイデア 1 【- 例 -】

「かぼの あせはピンクだというのは本当？」こんな うわさを^{じっさい}実際に たしかめます。本当かどうかを調べるだけではありません。インフォメーションが^{まちが}間違っていたら、どうして その^{まちが}間違いが生まれたかも調べます。

アイデア 2 【- 24 -】

例えば、チーズやバターは^{ぎゅうにゅう}牛乳から作られています。そのとき、熱を使いますが、その熱はどんな働きをしているのでしょうか。友だちと いっしょに^{じっけん}実験をすると、コミュニケーション力が のびます。

アイデア 3 【- 25 -】

日本の文化であるアニメには、みんなが きょうみを持っています。科学の授業で、最初にポイントだけを教えて、それから、考えてもらうために、アニメを使います。アニメの中に科学的に おかしい事はないか、生徒に問いかけます。

アイデア 4 【- 26 -】

科学は体の中など、目に見えない事を考えるから むずかしいです。ですから、例えば、人間のかたちをしたテーマパークを作ります。口から入って、食道という ろうかを通ります。このような^{たいけん}体験学習を通して、科学が楽しく、分かりやすく学べます。

アイデア 5 【- 27 -】

科学は知らなければいけない ことばや説明が多いです。こんなのを おぼえるのは大変だから、楽しいゲームのアプリを使ったり、カードゲームを作ったりします。おもしろくて何回も遊んでいるうちに、簡単に おぼえることができます。

さんこう

参考：2015年2月17日づけ朝日小学生新聞

問題 D

うちの和食はこれ！

日本人の生徒にとって、一番身近な和食とは、何でしょうか。いろいろな生徒にアンケートをとり、家庭の食事の写真をとりました。

5

「好きな和食は？」という質問で、一番多かった答えは「おすし！」です。アンケートに答えた 54 人のうち、半数の 27 人が すしを一番にしています。その次に多かったのが、やいた魚で、17 人が好きだと言っています。例えば、奈良県の渡邊君は、「カレイ」という魚が大好きで、自分で魚を切ったりして夕食の じゅんびを手伝います。



10

アメリカに住んでいる村田さんもアンケートに答えました。次の日にテストがあったり、学校で何か かなしい事があった日には、お母さんが うどんを作ります。「がんばれメニュー」で、日本を思い出して元気になります。



15

愛知県の浅井さんは、はたけで がんばって自分で いもを育てました。今までは、全然育ちませんでした。今年は りっぱに育って、おいしい料理になりました。



日本食は「体にいい」、「季節感がある」、「見た目が美しい」などという理由で人気があります。塚本君は、「洋食は みんなでワイワイ食べるけれど、和食は一人で静かに食べるイメージがある。」と話していました。井上君は「洋食は なみが広がる感じ、中華料理は力強いイメージ、和食は やわらかくて やさしい感じがする。」と説明していました。

さんこう

参考：2013年12月6日づけ朝日小学生新聞